

城山はどんぐりの宝庫！

どんぐりを見つけてみよう

イチイガシ **しましまの帽子** **アラカシ**

葉の裏には毛が生えている。お皿のような帽子。
冬でも緑色の葉をつけている。葉っぱはとげとげ。

コナラ **ウロコ状の帽子** **ウバメガシ**

葉っぱは幅が広くてギザギザ。ウロコ状の浅い帽子を持つ。
小さくて卵形の葉っぱ。どんぐりには毛が生えている。

シリブカガシ **いろいろな帽子** **アベマキ**

どんぐりは全体がろう状のもので覆われている。
葉の裏には毛がたくさんついている。とげとげの帽子を持つ。

ツブラジイ

大きさを比べてみよう

どんぐりは帽子に包まれている。こじいと呼ばれることもあるよ。

発行

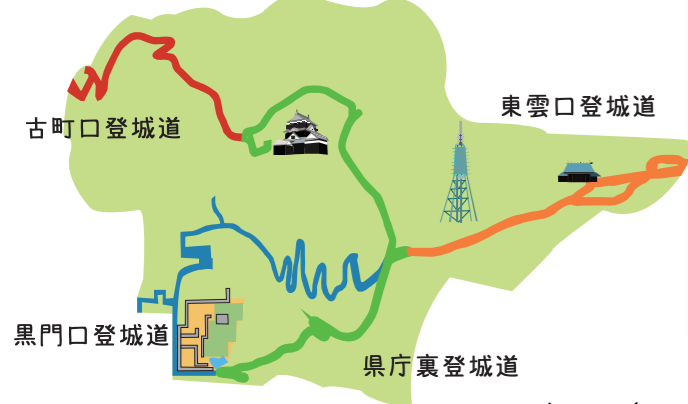
発行：2013年4月1日
編集：阿部博文、八塚敦輝、吉見翔太郎、若崎沙織、渡辺奈央
印刷所：(株)岡田印刷
協力：泉原猛、小川次郎(日本野鳥の会愛媛) 今川義康(西条自然学校) 松井宏光(愛媛植物研究会)

この自然観察マップは「平成24年度愛媛大学の学生による調査・研究プロジェクト」において作製されました。



4つの登城道のある松山城

松山城には4つの登城道があり、それぞれ異なった雰囲気を楽しむことができます。自然を観察しながらゆっくりと登ってみませんか？



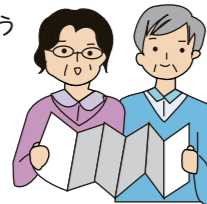
五感を活用して

いろいろな生き物を見つけよう！



鳥と出会うために

- まずは耳を澄まして、鳥の声を聞いてみよう
- 立ち止まって辺りを注意深く見よう
- 鳥の気持ちになって姿を探そう
- 詳しい人と一緒に歩いて鳥について教えてもらおう！



探鳥会案内

一緒に鳥を見ませんか？

毎月第一日曜日に日本野鳥の会愛媛主催で

「松山城山探鳥例会」が行われています。

県庁横西登山口に午前8時集合。(裏側マップ★)

11時までで参加は無料です。



一年中見られる鳥

ピーヨ
ピーヨ



ヒヨドリ

ハトよりやや小さい。体は灰褐色の地味な色。城山ではよく見られる鳥でピーヨピーヨと鳴く。

ツツピーツツピー



ギイー

コゲラ

スズメと同じくらいの大きさ。スズメと同じくらいの大きさ。ニイニイと鳴き、ツツピーツツピーと囀る。城山のヤマガラは人懐っこく静かに待っていると近くまで寄って来てくれるかも。

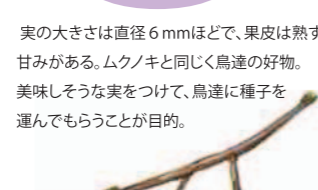
鳥の好きな木の实

ムクノキ



春に花が咲き、その後直径7〜12mmの球形の実ができる。熟すと黒くなって食べることができ、甘くておいしい。

エノキ



実の大きさは直径6mmほどで、果皮は熟すと甘みがある。ムクノキと同じく鳥達の好物。美味しそうな実をつけて、鳥達に種子を選んでもらうことが目的。

鳥の声を聞いて、姿を見つけてみよう！

ツイー



メジロ

スズメよりやや小さい。目の周りの白い輪が特徴で全体的に明るい緑色。ツイーなどと鳴く。甘いものが好き。

ヴィーン
キリキリコロコロ



カワラヒワ

スズメと同じくらいの大きさ。翼を広げると黄色い斑紋が目立つ。ヴィーンキリキリコロコロと囀る。

シジュウカラ

スズメと同じくらいの大きさ。ジュクジュクと鳴き、ツーピーツーピーと囀る。黒いネクタイが特徴。

ツーピーツーピー

ジュクジュク

キジバト

全体的に茶色いハト。つがいでいることが多い。デポーポーと鳴く。

デポーポー

ウグイス

スズメと同じくらいの大きさ。いつも藪の中で動き回っているため、姿はなかなか見られない。ホーホケキョと囀るのは春〜初夏だけ。他の時期はチャッチャツと鳴く。

ホーホケキョ

ジュリジュリ

エナガ

スズメより小さい。集団でいることが多い。尾羽が長く、ジュリジュリと鳴く。

気を付けよう！

★スズメバチに注意！
黒っぽい服装はやめておこう。帽子を被ろうね！

★夏は藪蚊が多いよ。
長袖長ズボンで出かけよう！

★道から外れて落ちないようにね！
足元をしっかりとみて歩こう。



夏に見られる鳥

ヤブサメ

スズメよりずっと小さい。姿を見ることはほとんどできないが囀る声を聞くことができる。シーシーシーと虫の鳴き声のように囀る。



シーシーシー

ピッコロ ピッコロ



キビタキ

スズメよりやや小さい。美しい声で囀る日本三鳴鳥の1つ。鳴き声はピッコロ ピッコロ。

探してみよう！



成体

幼体

ニホントカゲ

全長20〜25cm。幼体の尾は青くて体には黄色い線が入る。道の端を注意深く見ていると見つけれられるかも。

オオカマキリ

体長7〜9cm。夏から秋に見られる。葉っぱの上などをよく探してみよう。



ニホンヤモリ

全長10〜14cm。夜行性だが、木に吊り下げられたネームプレートをめくるとその裏に隠れていることがある。

冬に見られる鳥

ヒツヒツ



ジョウビタキ

スズメと同じくらいの大きさ。雄の腹部は目立つオレンジ色。ヒツヒツと甲高い声で鳴く。雄雌ともに白い白斑を持つのが特徴。

キーコーキー



イカル

スズメよりずっと大きい。黄色くて太い嘴が特徴。キーコーキーと甲高い声で囀る。

シメ

スズメより大きい。ずんぐりとした体で嘴は太い。体色は地味なベージュ。地面を探そう。

ルリビタキ

スズメと同じくらいの大きさ。雄の頭から尾羽にかけては青色。脇のオレンジ色も目立つ。冬期、鳴き声はジョウビタキに似ている。運がよければ見られるかも。雌は茶色でやや地味。

キョカカカ...

シロハラ

ハトより小さい。城山には多く、暗い林の地面でエサを探すがよく見られる。

クワツ



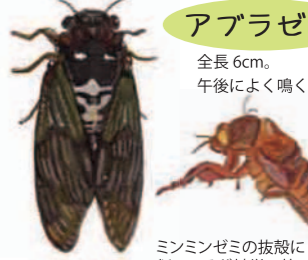
ツグミ

ハトより小さい。城山では初冬に木の実を食べている姿が見られる。

セミを観察しよう

夏は蝉の大合唱！

ジージリジリジリ...



アブラゼミ

全長6cm。午後によく鳴く。ミンミンゼミの抜け殻に似ているが触覚の第三節が長い。

オーシツクツク...



ツクツクボウシ

全長4.6cm。午後によく鳴く。夏の後半に多い。つやがなく、色が薄い。

チイー...



ニイニイゼミ

全長4cm。一日中鳴き、特に朝と夕方によく鳴く。夏の前半に多い。泥が着いているのでよくわかる。

松山城山でよく見られる3種

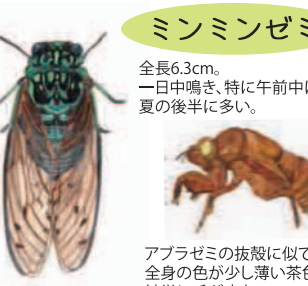
シャアシャア



クマゼミ

全長7cm。午前中によく鳴く。

ミンミンゼミ



ミンミンゼミ

全長6.3cm。一日中鳴き、特に午前中によく鳴く。夏の後半に多い。アブラゼミの抜け殻に似ているが、全身の色が少し薄い茶色で触覚に毛が少ない。

サイズ比較

